

令和7年度第3回取手市立図書館協議会会議録

- 1 開催日時 令和8年2月18日（水）午後3時30分
- 2 開催場所 取手図書館3階読書活動室
- 3 出席者
（委員）北原会長、廣瀬副会長、阿部委員、片根委員、小林委員、伊津野委員、根本委員
（事務局）石塚教育長、飯竹教育部長、香取館長（取手図書館）、若泉館長（ふじしろ図書館）、渡辺課長補佐（取手図書館）、近藤課長補佐（取手図書館）、岩瀬課長補佐（ふじしろ図書館）、田中主幹（取手図書館）
（中心市街地整備課）木野本課長補佐、中島課長補佐
- 4 議 事
 - （1）令和7年度事業実績の中間報告について
 - （2）令和7年度利用状況の中間報告について
 - （3）その他
 - ・大和市文化創造拠点シリウスの視察について
 - ・取手駅西口A街区再開発事業の進捗状況について
 - ・協議会委員の委嘱期間について
- 5 傍 聴 人 0名
- 6 会議資料
 - （1）会議次第
 - （2）令和7年度事業実績の中間報告（訂正版）
 - （3）令和7年度利用状況の中間報告
 - （4）取手駅西口A街区再開発事業進捗状況資料
 - （5）図書館事業関係チラシ5種
 - （6）大和市文化創造拠点シリウス施設ガイド
 - （7）事前質問回答票

【開会】

《事務局》 <配布資料確認>

《事務局》 本日の会議出席者は7名、在任委員の過半数の出席により会議は成立。

《事務局》 議事進行は、「取手市立図書館協議会設置条例」第6条第3項により、議長は会長による。

《議 長》 当会議の会議録作成法の確認及び会議の公開、非公開について諮る。

《事務局》 会議録は、当協議会における各委員からの発言内容を要約し、発言委員の氏名は省略する。なお、会議録作成のため当会議を録音し、会議録作成後は消去する。会議録は会議録署名人の署名をもって確定する。

《議 長》 本会議の公開及び傍聴について、当会議は原則公開となる。
会議録署名人に片根委員を指名。

《議 長》 議題（１）令和７年度事業実績の中間報告について、並びに議題（２）令和７年度利用状況の中間報告について、事務局より説明を求める。

《事務局》 事前質問は６件。事務局から質問ごとに回答した後、各委員に生じた疑問や御意見をその場で発言いただく形で進めていただければと思う。

《議 長》 議事の進行方法について、事務局からの提案で異論はあるか。
＜異論なし＞

《議 長》 事務局の提案どおり、事前質問回答票に沿って、事務局からの回答、その案件に対する各委員からの意見の確認、という形で進行する。

《事務局》 事前質問回答票（１）の質問１「高校生ボランティアに地元の高校からの申込はないのか」に対し、「YAサポーター」として中高生ボランティアを募集し、各館で年間を通じて活動実績がある。藤代高等学校ボランティア部には学校を経由して活動の申出をいただいた。次年度以降も呼びかけを進めると回答。

《委 員》 中学生、高校生ボランティアは非常によいことだと思う。本に興味をもつような方向でボランティアをしていただくことを図書館で考えているか。

《事務局》 中高生ボランティアの活動内容は書架整理が中心だが、本に興味を持ってもらえるように本を紹介するポップを作成して館内に設置したり、ティーンズコーナーの特集の棚に中高生に喜んでもらえるような本を選んでもらうこともしている。

《委 員》 年間４１回、中高生がボランティア活動されたということだが、これ

は自主的な活動か。

《事務局》 はい。1人が1日活動したものを1回と換算して41回だった。月に2回くらいと決めて活動する方もいれば、学校や部活がない日に1～2時間くらい活動して帰る方もいた。

《事務局》 事前質問回答票（1）の質問2「他機関との共催や連携事業について今後の計画があれば教えてほしい」に対し、図書館フレンズふじしろ布絵本の会いないいないばあとの連携で第14回手づくり布の絵本全国コンクール入賞作品「カップレもち」の展示や、子ども青少年課と連携した放課後子どもクラブ訪問おはなし会、安全安心対策課との東日本大震災記録パネル展示、情報管理課の「スマホ教室」での電子図書館案内、保健給食課とは「物語に出てくるメニュー」を給食に提供したり本を展示することなど計画していると回答。

《委員》 他部局との交流・連携は大事で、それによって広がりが出てくると感じている。本からどれくらい広がるか、あるいは図書館という場所だけじゃなくて、いま図書館に何ができるのか。「効き目ほんわか」は、語感がいい。図書館のイメージとも合う。いろいろな展示やイベントもしていただいているが、高齢者も認知症やがんというテーマは身に詰まされるものがある。取手市で認知症の冊子を発行していて図書館でもらってきたが、そのような冊子を置くのにも図書館はいい場所だと思う。今後とも、いろいろな課と協力することが大勢の方に関心をもってもらい、広まると思うのでお願いしたい。

《委員》 今、冬季オリンピックが開催されているが、スポーツのような、市民が高揚するものを上手に利用するのもいいのではないか。また、小中学生のうちから情報リテラシーを教育することも必要なのではないか。スマホで調べてすぐに答えが出てくるものには偽情報が含まれている可能性が本よりも高いということを上手に伝える機会があればと思う。

《事務局》 事前質問回答票（2）の質問1「インターネット利用状況は取手図書館が減少傾向で、ふじしろ図書館が上昇傾向にあるが何か理由はあるか」に対して、スマートフォンの所有率の増加のほか、取手図書館では学習室の持込みPC席の利用の増加、データベースなどの案内の不足が減少の要因と考えられること、ふじしろ図書館では利用頻度の高い利用者がいることが増加の要因であると回答。

<質疑なし>

《事務局》 事前質問回答票（３）の質問１「令和７年１０月８日に久賀小学校からふじしろ図書館に小学生町探検に訪問したが、学校・関係機関との連携事業に記載がないのはなぜか」に対して、記載漏れのため追記したと回答。

＜質疑なし＞

《事務局》 事前質問回答票（３）の質問２「令和７年１０月３１日～１１月１４日までの期間にふじしろ図書館にて移動博物館があったが、事業実績として報告しないのか」に対して、ユニバーサルおはなし会の事業内容の一部として記載していたが別項目として追記したと回答。

《事務局》 ユニバーサルおはなし会について補足する。１１月８日に実施して参加者数は１９名、車いすによる来場もあった。内容は、前半に特大絵本とデイジー図書によるおはなし会、後半は会場内に展示した読書バリアフリー資料やデイジー図書の閲覧・体験会を行った。また、茨城県自然博物館から借用した昆虫拡大模型や動物の鳴き声ボックス、植物のにおいボックスのほか、ふじしろ図書館所蔵のタペストリーを展示して、自由に見て触って楽しんでいただいた。ユニバーサルおはなし会は継続してやっていければと思っている。

《事務局》 令和７年度事業実績の特別イベントについて補足する。第１４回手づくり布の絵本全国コンクール入賞作品の「カップレもち」の展示と、かっぱのおはなし会について事前に配布した資料に追記した。

《事務局》 事前質問回答票（３）の質問３「大人の方・目の不自由な方・聴くのを楽しみにしている方への朗読会や朗読劇など、様々な活動で各年代やいろいろな方にアプローチできないか」に対し、中高生向けの「じもと朗読会」や大人向け朗読会、大人向けのストーリーテリングを検討していると回答。

《委員》 大人の方や目の不自由な方、聴くことを楽しみにしている方に向けた朗読会をと考えていたら、斎藤哲也さんの朗読会を計画されていて、よいことだと思う。数年前に福祉交流センターでボランティアや司書の方が方言と取手周辺の昔話のイベントをやって、茨城大学の教授も講演をされたが、会場がいっぱいだった。私が流山市で朗読サークルの方と一緒に公演をしたときもギャラリーが満員になるくらいの参加があった。朗読に対するニーズはあると思う。

《委 員》 久賀小学校で1～2年生を対象にした人形劇を開催していただいて、絵本から飛び出してきたような立体的な人形やペープサートに児童たちが本当に喜んでいました。人形劇を観たことで、また表現力が豊かになって、本に帰っていくような形だったので非常にありがたい機会だった。

《委 員》 最近、別の会議で、耳から入ってくるものも読解の教材として扱っていくということを知った。図書館も読む資料だけではなく、聴く資料も充実してほしいと思う。

《議 長》 議題（１）、（２）、に対する質問への回答は以上となる。他に御意見はないか。
＜意見なし＞

《議 長》 議題（３）その他について、事務局より説明を求める。

《事務局》 第２回図書館協議会で、大和市文化創造拠点シリウスに視察に行った。図書館を核として、文化ホールや生涯学習センター、子ども広場、カフェなどを施設全体で融合させていた印象がある。委員の皆様方から感想をいただきたい。

《委 員》 実際に見学すると印象が強い。１階の出張った形式の入口やシリウスの上階の後ろ側に神社があること、スターバックスがあることなど。場所についての考え方だと、静かに読書するスペース、勉強するスペースなど場所や環境に対する考え方が贅沢な配置・仕組みだった。健康ブースがあって保健福祉部局の職員が来てアドバイスしたり、データが取れたり。連携が細かいところまで突き詰められていて感心した。

《委 員》 収支についてなど良い話を伺った。税金は入っていないとのことで、本当なのかと、土地は市のものなのか、はぐらかされた感じもある。土地が広がったのであれだけのものができた。おそらく市は前面に出ないでやったのではないか。指定管理者に出版社など入っていたが、どのように集めたのかも説明がなかった。取手市では、図書館とウェルネスプラザを動く歩道か何かで結び付ければ似たようなものができ、子どもが目当てに来てくれるかなと思った。

《事務局》 取手駅西口Ａ街区再開発事業の進捗状況については、中心市街地整備課から説明する。

《中心市街地整備課》取手駅西口A街区における市街地再開発事業及び再開発ビル内の整備を予定している図書館機能を中心とした複合公共施設に関して進捗状況を報告する。

＜会議資料（４）について説明＞

《事務局》 協議会委員の委嘱期間について説明。

《事務局》 令和８年度第１回図書館協議会は７月頃を予定している。取手駅西口A街区の進捗等に関して報告があればその都度連絡する。

《議長》 進行を事務局に返す。

《事務局》 令和７年度第３回取手市立図書館協議会を閉会とする。

午後４時４０分閉会